

| | | |
|----------|------------------|-----------------------------------|
| レジメン名 | Bmab+CBDCA+GEM療法 | Bmab(1)+CBDCA(1)+GEM (1,8) 【q21d】 |
| がん種又は疾患名 | 非小細胞肺癌 | |

| day1 | 承認されたレジメン | 承認されたカスタマイズの範囲 |
|----------|---|---|
| <本体1> | 生食 50mL アロキシ 1V デキサメタゾン 9.9mg パロノセトロン0.75mg/50mL 1袋 6分 | ステロイドは省略してはいけない 5-HT3拮抗薬は省略してはいけない |
| <本体2> | ゲムシタピン 1000mg/m ² ブドウ糖5% 10 30分 | 患者の状態に応じて適宜減量してよい |
| <本体3> | カルボプラチン AUC 5 ブドウ糖5% 250mL 60分 | 250mL以上の生食またはブドウ糖液で30分以上かけて投与 調製後は8時間以内に投与を終了すること 患者の状態に応じて適宜減量してよい |
| <本体4> | 生食 50mL 6分 | フラッシングのために必須 投与速度は約500mL/h rで |
| <本体5> | アバスチン 15mg/kg 初回 90分 生食 100mL 2回目 60分 3回目以降 30分 | 生食以外は使用しない 全量を100mLにする |
| <本体6> | 生食 50mL 6分 | フラッシングのために必須 投与速度は約500mL/h rで |
| d a y 8 | | |
| <本体1> | 生食 50mL 6分 デキサメタゾン 6.6mg | ステロイドは省略してはいけない |
| <本体2> | ゲムシタピン 1000mg/m ² ブドウ糖5% 100mL 30分 | 患者の状態に応じて適宜減量してよい |
| <本体3> | 生食 50mL 6分 | フラッシングのために必須 投与速度は約500mL/h rで |
| day 2, 3 | | |
| <内服> | デカドロン錠 8mg 分2 朝・昼食後 | * 投与後2、3日目のステロイド (デカドロン8mg/day：経口)を投与する (遅発性の制吐目的)。 |